

WINTER CUP 2022

第75回全国高等学校バスケットボール選手権大会 秋田県予選会

感染対策ガイドライン

- (1) 感染対策責任者を専門委員長（伊藤泰）とする。
- (2) チームならびに選手の大会への参加判断は、別紙「大会の開催・参加に関する判断基準」に従って行う。また、ゲーム開始の可否については「2022バスケットボール競技規則」に示されているとおり、開始予定時刻の15分後までに決定するものとする。
- (3) 一般観覧者の入場は認めない。入場許可者には2週間前からの健康観察を義務づける。
 - ① 参加チームは【報告書1】を作成し、大会前2週間分の健康観察結果と当日の体温・健康状態を会場責任者へ毎日提出すること。
 - 入館の際はチームで揃って受付を行うこと。
 - 入館時間は、試合開始時間の90分前とする。第1試合は開館時間（8：00）とする。
 - ② チーム応援団（保護者等）の入場の際には、代表者が【報告書2】を作成し、毎日提出すること。
 - 各会場ごとの入場制限については次のとおりとする。

【横手市増田体育館】	上限	100名
【横手市雄物川体育館】	上限	100名
【大仙市南外体育館】	上限	30名
【大仙市ふれあい体育館】	上限	30名
【美郷町中央体育館】	上限	30名
 - 入場の際はチームで揃って受付を行うこと。受付開始時間は次のとおりとする。

【チームA】（組合せ番号の早いチーム）	： 試合開始予定時刻の20分前
【チームB】（組合せ番号の遅いチーム）	： 試合開始予定時刻の15分前
 - 観客席は試合毎の入れ替え制です。

試合終了後は、次ゲームがある場合でも一旦退館し、再入場の手続きをしてください。
 - ③ 大会関係者（役員・来賓・視察・報道等）の入場の際には、【報告書4】（入場者確認票）を本人が入場時に作成し、退場時に提出すること。

また、IDの着用を求められた場合は常に見える位置に着用し、退館時に返却すること。
- (4) 行政から新たな措置が発出されたり、出場辞退チームが増えるなど感染拡大状況によっては、本大会を中止する場合がある。
- (5) 本大会の感染対策は、「(公財)日本バスケットボール協会活動再開ガイドライン」及び、「(一社)秋田県バスケットボール協会ガイドライン」、「秋田県高体連ガイドライン」に沿って行う。